

**7月26日 (公財)日本公衆電話会熊本支部
子どもたちの安全を守るために**

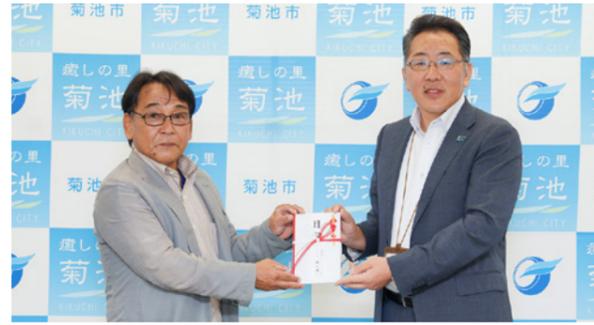
日本公衆電話会は市に公衆電話の使い方や交通安全などをまとめた「こども手帳」を贈呈。同法人の本田秀昭熊本支部長が市役所を訪れ、小学4・5年生全員分の1,130冊、DVD11枚の目録を音光寺以章教育長に手渡しました。



この取り組みは、公衆電話が子どもの安心・安全に活用できることの周知を進める同法人の取り組み一環で行われました

**7月26日 明治安田生命保険相互会社
地域の伝統行事を応援**

(公財)明治安田クオリティオブライフ文化財団は、市役所で「穴川夜神楽」に対し、助成金目録を贈呈しました。神楽は穴川夜神楽保存会が地域の伝統行事として継承されていて、市の文化財として認定されています。



目録を受け取る穴川夜神楽保存会の緒方栄人副会長

**7月14日 玉名市・山鹿市・菊池市・和水町
「菊池川流域日本遺産」認定継続**

文化庁は地域の文化財を組み合わせ地域振興につなげる「日本遺産」の一つである「米作り、二千年にわたる大地の記憶～菊池川流域「今昔「水稻」物語」～」を認定継続すると発表。これはこれまでの取り組みが評価されたものです。



「米作り、二千年にわたる大地の記憶」は日本遺産を活用した集客・活性化など、おおむね目標を達成していると評価されました

**7月8日 社会を明るくする運動菊池市集会
犯罪や非行のない社会を目指して**

菊池市文化会館で社会を明るくする運動菊池市集会が開催されました。集会では、内閣総理大臣と熊本県知事からのメッセージ伝達や小中高校生の作文発表のほか、三宅晶子さんによる記念講演が行われました。(関連15頁)



参加者は「高校生の活躍が素晴らしい」「運営にあたる若者の姿に菊池の未来の明るさを感じた」などと話していました

**8月2日 全日本中学選手権
菊池ローイングクラブが男女日本一**

「菊池ローイングクラブ」のメンバーが7月下旬に福井県美浜町であったローイング(ボート)の全日本中学選手権で、男女のダブルスカルで見事優勝を果たしました。この大会では全種目を通じて九州勢初の栄冠です。



全日本中学選手権では、優勝メンバー4人以外にも5人が好成績を収めました

**7月30日 川辺コミュニティセンター
高齢者が子ども食堂で腕を振るう**

地域の高齢者が手作りの料理を楽しんでほしいと、川辺コミュニティセンターで初めて子ども食堂を開催しました。当日は川辺地区の親子20人以上が参加。コロッケや天ぷらが振る舞われ、子どもたちは笑顔を見せていました。



発起人の三池哲子さん(川下)は「異世代が交流する場にもしていきたい」と話しました

**7月25日 菊池米の良質米づくり技術研修会
遠藤五一さんを招き、研修会を実施**

市は、「米どころ菊池」として菊池米食味コンクールをはじめ、菊池米のブランド化に関する取り組みを実施しています。今回は、おいしいコメ作りの匠であり、市の水稲栽培技術指導員でもある遠藤五一さんを講師に研修会を行いました。



当日は有機米の販売戦略についても講義があり、生産から販売まで学ぶことができました

**7月25・26日 夏休みイングリッシュデイキャンプ
小中学生が楽しく英語で交流**

市教育委員会は泗水公民館と中央公民館でイングリッシュ・デイキャンプを開催。外国語指導助手(ALT)を講師に、市内在住の小中学生42人が英語でのコミュニケーション能力を養いました。



学生たちはALTの講師の国の紹介を聴いたり、質問をしたりして、英語でのコミュニケーションを楽しんでいました

**8月7日 新体操競技大会
菊池市新体操クラブが好成績**

菊池市新体操クラブが第54回全日本中学生新体操選手権大会の出場を決め、報告のため市役所を訪れました。同クラブは、同九州大会で準優勝。6月に開催されたかさざぎ杯ジュニア新体操競技大会県予選も団体優勝しています。



8月17日に愛媛県で開催された全国大会では、17位という成績を残しました

**8月3日 きくち未来創造塾 2期目スタート
地域課題の解決に向けて**

地域課題の解決や地域資源の活用を既存のビジネスを活用しながら考える「きくち未来創造塾(第二期)」がスタートし、公告デザインや飲食店などを営む10人が参加。今後、第2創業を目指して取り組みを進めます。



塾は全15回開催。参加者は来年の3月にビジネスプランを発表する予定です

**7月26日 地域活性化にむけて
㈱熊本銀行と包括連携協定を締結**

㈱熊本銀行が、企業誘致や住宅誘致などの取り組みを通じて地域活性化の推進を図るため、市と包括連携協定を締結しました。今後はそれぞれの知見やノウハウを活用した事業に協働で取り組んでいきます。



熊本銀行の野村俊巳取締役頭取と江頭実市長

**7月26日 ニューファーマー研修
菊池地域の新規就農者が交流**

菊池地域の新規就農者を対象に交流会が県北広域本部で開催されました。農家のネットワークづくりをしたいとの思いで、若手農家で結成する4Hクラブが初めて企画。参加者同士で話は弾み、農業の展望を語り合いました。



4Hクラブの緒方由由美会長は「若手で菊池の農業をもっと盛り上げていきたいです」と話しました

8月24日 グローバルジュニアドリーム
東春馬さんが台湾を訪問

東春馬さん(戸崎小学校6年)が、県の主催する国際交流事業「グローバルジュニアドリーム」の青少年大使に選出され、台湾を訪問。市役所を訪れ、交流会や台湾と日本の文化の違いなどを発表しました。



東さんは「自分の将来について考えるきっかけになりました」と話しました

8月24日 第43回県スポーツ少年団軟式野球大会
熊本菊池クラブが九州大会で準優勝

熊本菊池クラブが第43回県スポーツ少年団軟式野球大会で準優勝を果たし、九州大会に出場しました。同クラブは沖縄県で行われた九州大会でも準優勝。出場した選手たちが市役所を訪れ、戦いぶりを報告しました。



出場した熊本菊池クラブのメンバー。決勝では境川少年野球部(大分県)に5-10で敗れました

9月3日 インターナショナル・ファン・デイ
スポーツを通して国際交流

菊池国際交流協会(合志和洋会長)が、市内に住む外国人と市民の交流を目的に、インターナショナル・ファン・デイを開催。今回は旭志公民館でモルック大会を行い、スポーツを通じて交流を図りました。



今回は市内に住む15人が参加。参加者は「各国の人と仲良くなることができた。また一緒にやりたい」と笑顔で話していました

8月19日 米飯官能鑑定士レベルアップ講習会
菊池米のブランド化推進に向けて

「米飯官能鑑定士レベルアップ講習会」が中央公民館で開催されました。米飯官能鑑定士のさらなるレベルアップを図るために、米・食味鑑定士の資格を持つ堤公博さん(袈裟尾)を講師に迎え研修会を行いました。



米飯官能鑑定士の皆さんは、11月開催の菊池米食味コンクールで審査員をする予定です(関連11号)

8月24日 花房中部2期地区土地改良事業
活気あふれる農地活用に向けて

花房中部2期地区土地改良事業完了・維持管理委員会設立祝賀会が望月旅館で開催されました。この事業は農業の利便性や生産性の向上を目的に、平成20年度から農地の区画整理と農業用水路、農道などの整備が行われました。



花房中部2期地区換地委員会の後藤博己元委員長は「ここまで整備が進んだことに感謝申し上げます」と話しました

8月24日 世界マスターズ水泳選手権
福田政隆さんが水球で好成績

アクアドームくまもとで開催された世界マスターズ水泳選手権水球競技(男子40歳代の部)で県出身者を中心にした「アンバージャックス」が準優勝に輝きました。出場した福田政隆さん(上赤星)が市役所を訪れ、戦いぶりを報告しました。



準優勝に貢献した福田さん(中央)。決勝は、米国チームに8-17で敗れましたが、地元の声援を受けて奮闘しました

8月17日 花房ふるさと夏まつり
4年ぶりに地域の夏祭りが開催

花房ふるさと夏祭りが花房小学校のグラウンドで開催されました。ステージでは、フラダンスや菊池農業高校太鼓部の演奏などが披露され、最後は豪華賞品が当たる抽選会を実施。子どもから大人まで祭りを満喫していました。



緒方純一実行委員長は「久しぶりに夏祭りを開催できてうれしいです」と話しました

8月19日 市生涯学習まちづくり出前講座
空き家の利活用を学ぶ勉強会を開催

花房小学校区で空き家に関する勉強会を実施。市が行う出前講座の一環で2回目の開催です。「なぜ空き家をそのままにはいけないのか」や「空き家バンク制度」など、担当職員が説明。その後、参加者と意見交換を行いました。



各区長をはじめ、多くの住民が参加。「空き家に対する認識が変わった」「具体的な事例を知れて良かった」などの声が聞かれました

8月22日、23日、25日 市の発展に寄与
企業版ふるさと納税を寄付

総合設備事業会社の「飯塚電機工業(株)」(熊本市)、調査・補償、建設コンサルタントの「(株)三浜測量設計社」(熊本市)、保険会社の「あいおいニッセイ同和損害保険(株)」(東京都)が企業版ふるさと納税を寄付しました。企業版ふるさと納税は、企業が応援したい自治体の事業



飯塚電機工業(株)の松尾修一代表取締役社長(左)、(株)三浜測量設計社の志水共一代表取締役(右)

8月7日 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
平和の大切さを感じてほしい

市民団体「くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク」(高谷和生代表)は、太平洋戦争中、市内に滞在した特攻隊と慰問団に焦点を当てたリーフレット「菊池の空からII」を作成。市教育委員会に500部を寄贈しました。



高谷代表は「平和の大切さを感じてほしい」と話しました。市内小中学校の平和学習で使用のほか、市内図書館で配布しています

8月17日 第90回NHK全国学校音楽コンクール
菊池南中学校合唱部が金賞

菊池南中学校合唱部が第90回NHK全国学校音楽コンクール 熊本県コンクールで金賞を受賞。福岡県で開催される九州・沖縄ブロックコンクールへの出場を決め、報告のため市役所を訪れました。



菊池南中学校合唱部のメンバー。8月23日に開催された九州・沖縄ブロックコンクールでは、銅賞を受賞しました

に寄付すると、寄付額の最大9割が法人関係税から控除される仕組み。本市では令和3年から受付を開始しています。寄付金は「菊池市まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づき、「子育て世代移住支援事業」、「交通コミュニティ対策事業」や「龍門地域活性化センター管理事業」に活用します。



あいおいニッセイ同和損害保険(株)の楠本茂生熊本支店長(左)